



本物の実践力を身に付けるために。  
**Fundraising School**

〔ファンドレイジング・スクール〕

日本で唯一のファンドレイジング専門のスクール。

第6期 | 2021年6月開講

だれでも視聴可能 **オンライン説明会開催中**

**3/24** *wed* **4/14** *wed*

**第6期ファンドレイジング・スクール説明会資料**

# 本日の流れ

- 日本ファンドレイジング協会 事業概要
- ファンドレイジング・スクールについて
  - ファンドレイジング・スクール3つの特徴
  - 第6期開催概要
- スクール体験談（スクール修了生より）

# 事業概要

# 寄付・社会的投資が進む社会の実現へ

## 民間非営利組織のファンドレイジング力向上



### ファンドレイジング・日本

日本で最大規模のNPOカンファレンスで、**世界トップ3**に入るファンドレイジングカンファレンス。1,500人超の参加者を全国から迎え、ファンドレイジングのノウハウ、成功事例、国内外の最新事例の提供が行われる。2020年度はオンラインで開催。サービスプロバイダーがブースを設置しサービス紹介も行うなど様々なネットワークの機会も提供しています。



### 認定ファンドレイザー資格認定制度

日本で唯一のファンドレイザー認定資格制度で、**米国のCFREと相互認定資格**。ファンドレイジングの基本的な要素を抑える未経験者でも取得可能な「准認定ファンドレイザー」と、3年以上の有償実務経験も踏まえ包括的なファンドレイジング力が問われる「認定ファンドレイザー」の2階層。**認定ファンドレイザー136名、准認定ファンドレイザー1,235名、必修研修受講者5,135名。**



### 地域/テーマ別チャプター制度

地域チャプターは、認定・准認定ファンドレイザーをはじめとする会員の、地域やテーマごとのファンドレイジングのノウハウ・知見の交流、寄付教育の促進、**枠を超えた人のつながりを生み、新しい資金循環のイノベーションを生み出す発想や仕掛けを生み出す場**でもあります。7地域（北海道、東北、静岡、東海、関西、中国、九州）5テーマ（福祉、アート、グローバル、大学、災害対応）で設立活動中。



### ファンドレイジング・スクール

即戦力のファンドレイザーになれる、**日本で唯一のファンドレイジング専門のスクール**。ケーススタディ・相互学習・リアルケースでのコンサルタント実習などのゼミ形式の実践的講座を年間通じて受講することで、ファンドレイジングの実戦力を身に付けることができます。

# 寄付・社会的投資が進む社会の実現へ

## 寄付市場の形成と醸成



### 社会貢献教育

社会貢献について、子どもたちが楽しみながら考え、体験する教育プログラム「**寄付の教室**」「**社会に貢献する**」**「Learning by Giving」**を**全国301教室、9,659人に提供**。教室で完結する「疑似体験」型から、実際の寄付・助成体験、年間を通じて学び体験するものまで様々なモデルを、一定の研修と現場を経験した社会貢献教育ファシリテーターと共に提供しています。



### 調査研究（寄付白書）

日本の寄付市場・善意の資金の流れの現状を明らかにする、日本で唯一の白書です。約5,000～8,000サンプルの個人を対象に、昨年1年間の寄付の実施。同様に主要各国には、Giving USA, Giving Korea などがあり寄付に関する統計情報が、毎年、継続的に発信されています。**日本人の寄付者率は約4割で、個人寄付総額は約7,700億円規模**です。



### 遺贈・富裕層の寄付促進

2014年8月より弁護士、税理士、公認会計士、司法書士、行政書士等の有識者を集め遺贈寄付を推進するために議論を重ね、2016年 一般社団法人全国レガシーギフト協会の設立と、全国での遺贈寄付アドバイザー研修の実施を支援しています。

※一般社団法人全国レガシーギフト協会の活動を支援



### 社会的インパクトセンター

「社会的インパクト評価・マネジメント」や「インパクト投資」の促進に向けた研究・事業開発を行い、日本社会をインパクト志向に変革していくための政策提言や啓発活動を行う社会的インパクトセンターの支援を行っています。

# スペシャルパートナー紹介



<https://otakara-aid.com/>



- ・参加非営利団体は6年で150団体超！
- ・お金だけでなく、モノの提供で支援したい
- ・支援者層が60代以上が多い団体のファンドレイジング向け！
- ・団体の負担が少なく、すぐ実施できる

お宝エイド 公式

検索

# ファンドレイジング・スクールについて

ファンドレイジング・スクール事業の目的

# 即戦力のファンドレイザーを育成する

どんな組織であっても

いかなる状況であっても

経営資源を獲得し

組織と事業を成長させることができる実践力

# ファンドレイジング・スクール 3つの特徴

# その1

日本で一番、ファンドレイジングの  
「実践力」が身につく学びの場



## 認定資格制度

体系的な  
**知識**の習得

准認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

選択研修

認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

×

経験  
からの学び

×

実践に  
よる定着

## ファンドレイジング・スクール

## 認定資格制度

体系的な  
知識の習得

准認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

選択研修

認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

×

## スクール生特典

- 准認定ファンドレイザー試験の受験料が無料  
(スクール期間中に1回分)

## スクール生特典

スクール期間中、日本ファンドレイジング協会が  
主催する研修・イベントは無料。  
※他団体やチャプター主催の研修は対象外

## スクール生特典

- スクール生は3年間の有償実務経験がなくても  
認定ファンドレイザー必修研修を受講可
- スクールを修了すると1年分の有償実務経験が  
付与

## 認定資格制度

体系的な  
知識の習得

准認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

選択研修

認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

×

経験  
からの学び

アドバンス研修

スクール独自開発の  
ケーススタディ研修

×

実践に  
よる定着

ゼミ

- ・リアルケーススタディ
- ・自団体のファンドレイジング戦略立案
- ・コンサルタントの伴走

## ファンドレイジング・スクール

### リアルケーススタディ

実在するNPO団体へのファンドレイジング・コンサルティング実習。団体が抱える課題をヒアリング・分析し、ファンドレイジング戦略を作成・提案する約2か月間のプログラム。

### 自団体のファンドレイジング戦略立案

スクールで学んだ知識とスキルを盛り込み、自団体のファンドレイジング戦略を策定。最終発表会では経験豊かなコンサルタントとスクール生全員からのフィードバックがもらえる。

### コンサルタントの伴走

ゼミは毎回、経験豊かなコンサルタントが伴走し、実践的な助言をくれる。希望者は自団体のファンドレイジング戦略策定のための個別コンサルティングも受けられる。

実践に  
よる定着

ゼミ

- リアルケーススタディ
- 自団体のファンドレイジング戦略立案
- コンサルタントの伴走

## 認定資格制度

体系的な  
知識の習得

准認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

選択研修

認定ファンドレイザー  
必修研修&試験

×

経験  
からの学び

アドバンス研修

スクール独自開発の  
ケーススタディ研修

×

実践に  
よる定着

ゼミ

- ・リアルケーススタディ
- ・自団体のファンドレイジング戦略立案
- ・コンサルタントの伴走

|    | カテゴリ           | アドバンス研修  | 選択必修 | ファンドレイザーに求められる5つの能力   |
|----|----------------|----------|------|---|
| 1  | マーケティング        | ★        |      | <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">① 実行と実践力</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">② 知識とスキル</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">③ マネジメント・コミュニケーション</div> <div style="border: 1px solid pink; padding: 5px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">④ 対人コミュニケーション</div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">⑤ 誇りと倫理</div> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px 10px;">①</div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 5px 10px;">②</div> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 50%; padding: 5px 10px;">③</div> <div style="border: 1px solid pink; border-radius: 50%; padding: 5px 10px;">④</div> <div style="border: 1px solid yellow; border-radius: 50%; padding: 5px 10px;">⑤</div> </div> </div> |
| 2  | 広報・ITコミュニケーション | ★        |      |   |
| 3  | 寄付・会費プログラム     | ★        |      |   |
| 4  | 助成金            | ★        |      |   |
| 5  | 収益事業           |          | ★    |   |
| 6  | 企業・行政連携        |          | ★    |   |
| 7  | 社会的投資・融資       | 認定FR必修研修 |      |   |
| 8  | 評価             |          | ★    |   |
| 9  | 遺贈 <b>NEW!</b> |          | ★ ★  |   |
| 10 | 戦略設計力の強化       | ★        |      |   |
| 11 | 組織管理           | ★        |      |   |
| 12 | 会計・税務・法務・リスク管理 |          | ★ ★  |   |
| 13 | コミュニケーション強化    |          | ★    |   |
| 14 | リーダーシップ・誇りと倫理  | ★        |      |   |
|    |                | ゼミ (12回) |      |   |

# カリキュラム：アドバンス研修①

|   | カテゴリ           | 講座名  | 講師    | 内容  | 開講時期 |
|---|----------------|--|-------|---|------|
| 1 | マーケティング        | 戦略的ファンドレイジングのためのマーケティングとは？                   | 長浜 洋二 | ファンドレイジング戦略を作成するためには、課題を認識し、環境分析を行い、ターゲットやポジショニングを明確にするマーケティングが不可欠です。本講座では戦略策定に不可欠なフレームを知り、活かせるようになることを目標としています。                    | 6月   |
| 2 | 戦略設計           | ケーススタディから学ぶ、経営戦略フレームワークに基づいたファンドレイジング戦略とは？   | 山元 圭太 | 策定したファンドレイジング戦略が受け入れられ、実行に移されるためには、団体のビジョンやミッションにどれだけ基づいているかが重要となります。本講座では、ケーススタディを用い、をふまえて習得していきます。                                | 7月   |
| 3 | 寄付・会費プログラム     | ケーススタディから学ぶ、効果的な寄付・会費プログラムとは？                | 山元 圭太 | 寄付・会費のプログラムを設計するにあたり、「ドナーピラミッド」と「ステークホルダーピラミッド」を明確に区別し使い分けることは重要なスキルとなります。本講座では、このスキルの習得を目指します。                                     | 7月   |
| 4 | 広報・ITコミュニケーション | ケーススタディから学ぶ、ファンドレイジングにつながる効果的なITコミュニケーションとは？ | 鎌倉 幸子 | 寄付プロジェクトを立ち上げ、成功させるためには、既存支援者や潜在支援者に対するコミュニケーションがとても重要となります。本講座では、クラウドファンディングを事例に、プロジェクトの準備、立ち上げ、コミュニケーションの一連の流れを理解し実施できるようになる講座です。 | 8月   |

## カリキュラム：アドバンス研修②

|   | カテゴリ                | 講座名                      | 講師    | 内容   | 開講時期 |
|---|---------------------|--------------------------|-------|--|------|
| 5 | 助成金                 | 助成金申請で押さえるべきポイントとは？      | 山田 泰久 | ファンドレイザーにとって助成金は、獲得することも重要ですが、未来への投資としてどう活用できるかや、他の財源とどう相乗効果を出していくかを考えて行動できるかがさらに重要です。こうした助成金の考え方を講座で理解し、助成プログラムの選定、申請書の作成、講師からのフィードバックを通じて、実践力を高める講座です。 | 8月   |
| 6 | <b>NEW!</b><br>組織管理 | 団体の持続性と信頼性を高めるガバナンス      | 山田 泰久 | 寄付先を選ぶ時にどのような活動を行っているかとともに団体の信頼性が重要視されています。本講座では、非営利組織に必要な主体的なガバナンスやコンプライアンスの観点から、団体の持続性と信頼性を高めるための組織管理のポイントを学びます。                                       | 11月  |
| 7 | 誇りと倫理               | 失敗事例から学ぶ<br>ファンドレイジングの本質 | 鵜尾 雅隆 | 成功したファンドレイジングが多くある一方で、それ以上に多くの失敗事例があります。本講座では、国内外の様々なファンドレイジングの失敗事例を通じて、何を学べるかを考えます。   | 1～2月 |

- 8割（＝5回）以上の出席が修了要件となります。
- 各アドバンス研修には事前課題（目安学習時間1～2時間）を提出して頂きます。
- 欠席された場合は、①事前課題の提出、②録画の視聴、③事後レポート（学びと自団体のファンドレイジング戦略に活かしたいポイント／1000文字程度）の提出をもって、出席とみなします（期限：1カ月以内）。

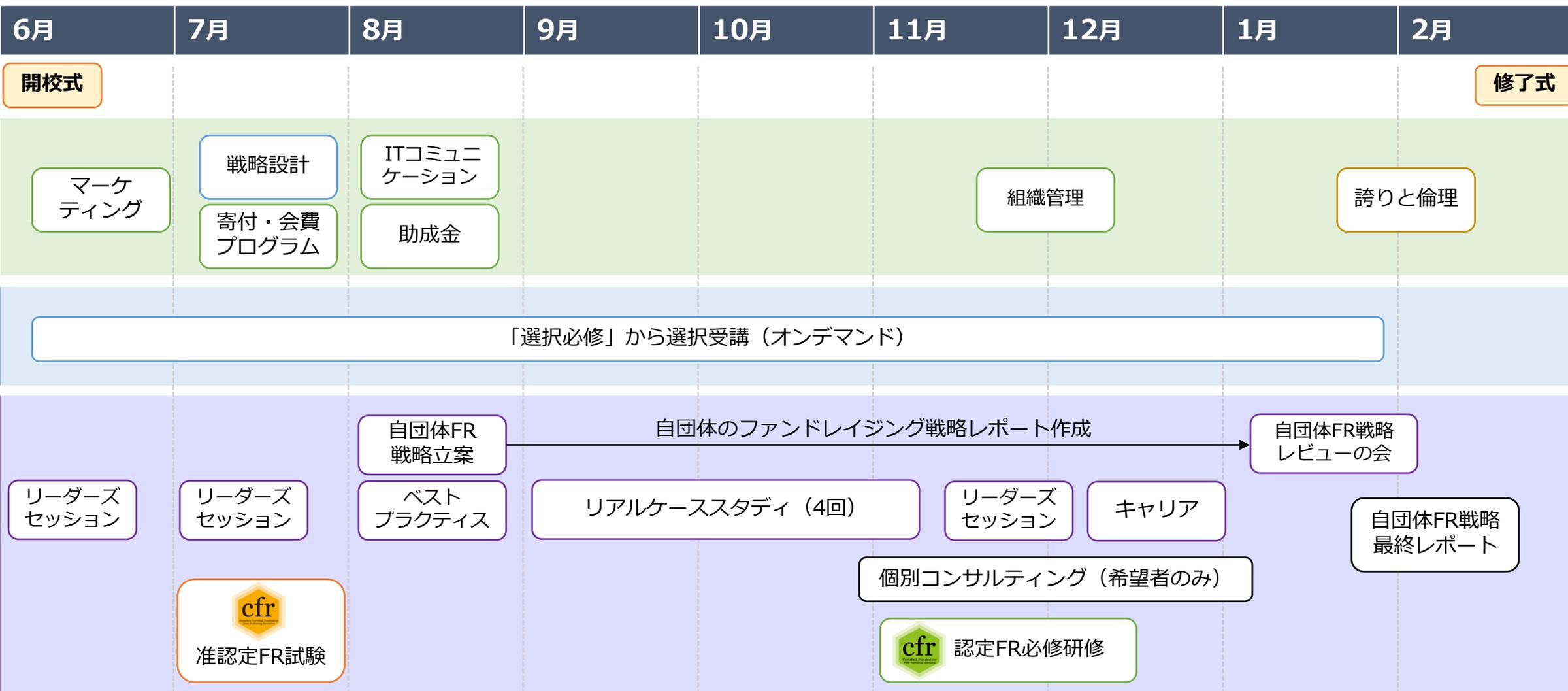
## カリキュラム：選択必修（オンデマンド）

|   | カテゴリ               | 講座名                           |
|---|--------------------|-------------------------------|
| 1 | 収益事業               | 非営利団体における収益事業の戦略設計～基礎編～       |
| 2 | 企業・行政連携            | 寄付付き商品の事例から探る企業連携             |
| 3 | 評価                 | 幅広い支援を得るために必要な社会的インパクト評価とは    |
| 4 | 会計・税務・法務・<br>リスク管理 | ファンドレイジングの視点からみた寄付税制活用方法      |
|   |                    | ファンドレイジングのリスク管理とファンドレイジング行動基準 |
| 5 | コミュニケーション強化        | コミュニケーション～聞く人の心を動かすプレゼンテーション～ |
| 6 | NEW! 遺贈            | NPOが遺贈寄付をうけるための準備             |
|   |                    | 遺贈寄付で重要となる法務・税務編              |

- 上記、6カテゴリ8科目の中から、8割（=5カテゴリ）以上の受講が修了要件となります。
- 「戦略レビュー会」までの受講を推奨します（戦略に盛り込むことができるため）。

インプット (学び)

アウトプット (戦略立案実践)



※開催時期、開催形式は変更になる場合があります。

インプット (学び)

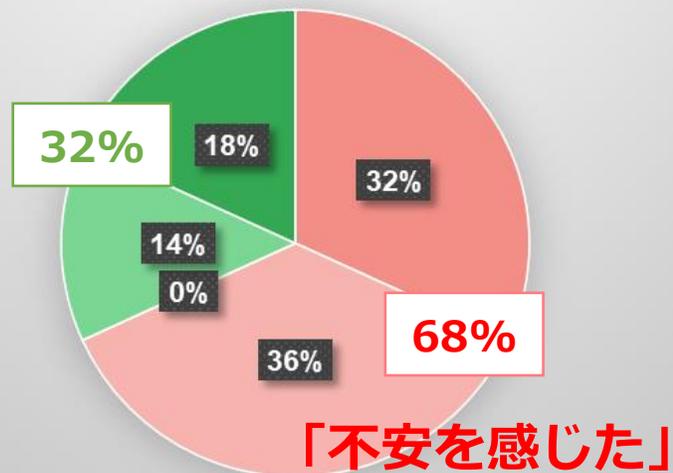
アウトプット (戦略立案実践)



※開催時期、開催形式は変更になる場合があります。

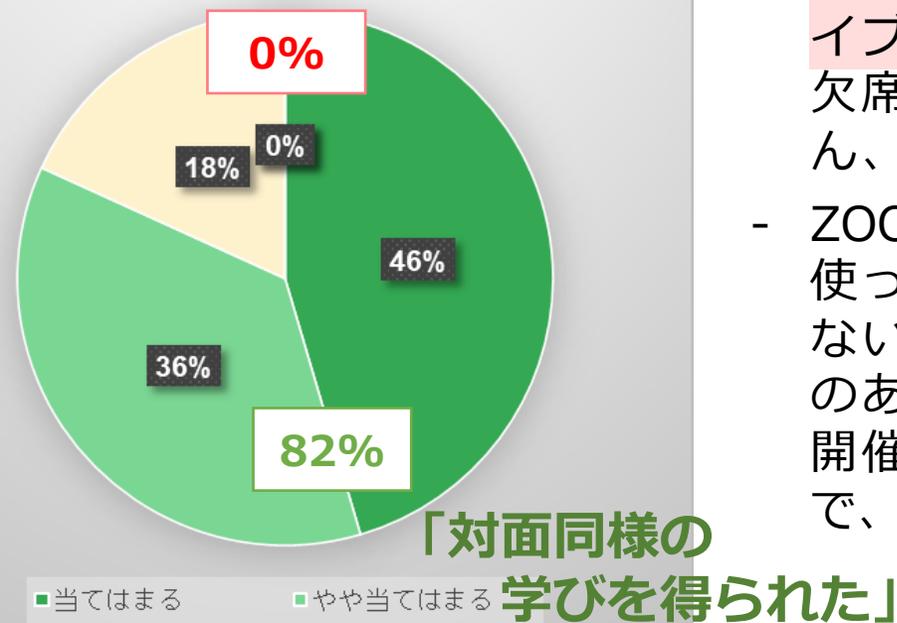
# オンラインでの学びの質

【入学当初】[対面での研修と同様の学びが得られるのかどうか、不安を感じた]



■当てはまる ■やや当てはまる  
 ■どちらともいえない ■やや当てはまらない  
 ■当てはまらない

【修了後の今】[対面での研修と同様の学びを得られた]



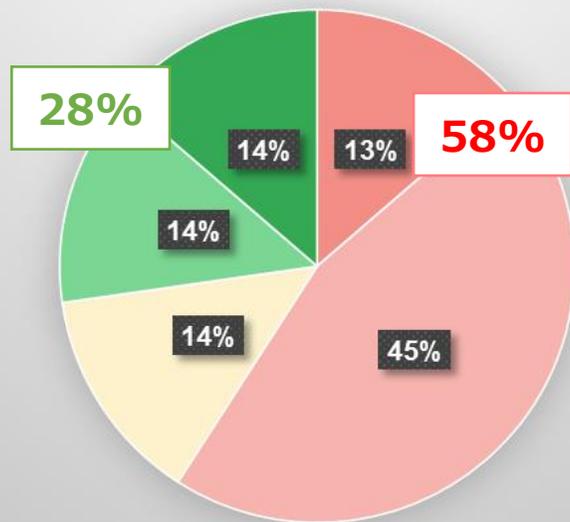
■当てはまる ■やや当てはまる  
 ■どちらともいえない ■やや当てはまらない  
 ■当てはまらない

◎オンラインならではの良さを活かした6期の取り組み

- アドバンス研修、リーダーズセッションは後日アーカイブ（録画）を共有します。欠席時のフォローはもちろん、各自で復習が可能です。
- ZOOM、Google Drive等を使って研修や課題提出を行います。使用方法に不安のある方は、別途説明会を開催してフォローしますので、ご安心ください。

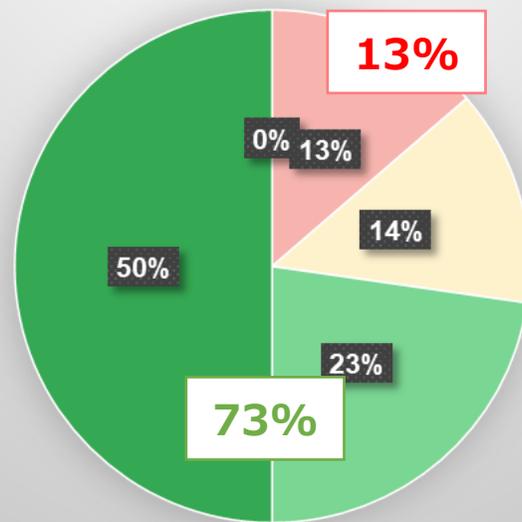
# オンライン開催による不安やストレス、不便さ

【入学当初】 [オンラインでの開催に不安やストレスを感じた]



■ 当てはまる      ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない   ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

【修了後の今】 [オンラインでの開催に不便やストレスを感じた]



■ 当てはまる      ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない   ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

＜オンラインで困難だったこと＞

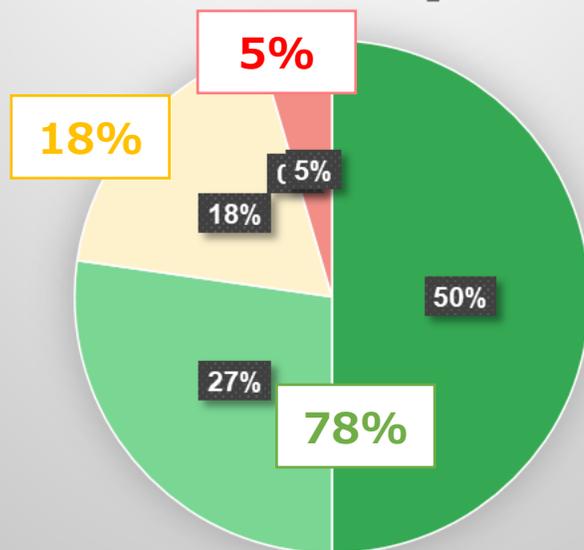
- ✓ PCスキルによって、アウトプットのスピード、質に差が出る
- ✓ 全員とは、個別に会話することができない
- ✓ 合意形成に時間がかかる

⇒ZOOM、Google Drive、Google Doc etc. の使い方について、講習会を開催します。

⇒ホームルームクラス制度を採用することで、コミュニケーションが取りやすくします。

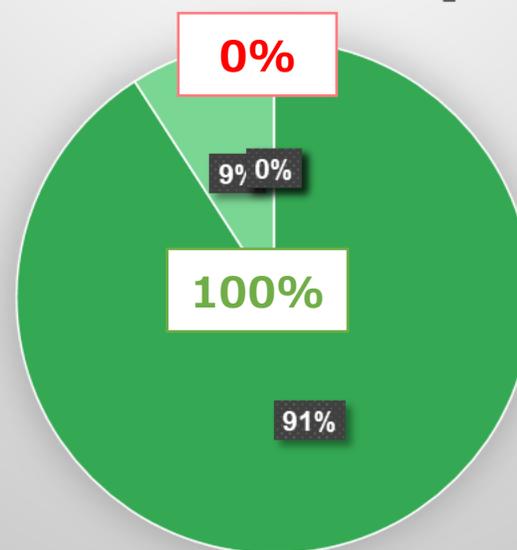
# オンライン開催ならではのメリット

【入学当初】 [オンラインならではのメリットもあると感じた]



■ 当てはまる ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

【修了後の今】 [オンラインならではのメリットもあったと感じる]



■ 当てはまる ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

## <オンラインならではのメリット>

- ✓ 移動時間、交通費が掛からない  
(特にグループワークで日程調整、参加しやすい)
- ✓ チャットがあるので、質問がしやすい
- ✓ チャットで意見以前の他の方の考えを知ることができる
- ✓ アーカイブ(録画)を見ることができる
- ✓ 講義中に不明な言葉を検索できる
- ✓ 参考資料をURLなどで即座に共有できる

## その2

お互いに刺激し合うことができる  
一生の仲間との出会い



ゼミやアドバンス研修では、小グループに分かれてのディスカッション機会がたくさんあります

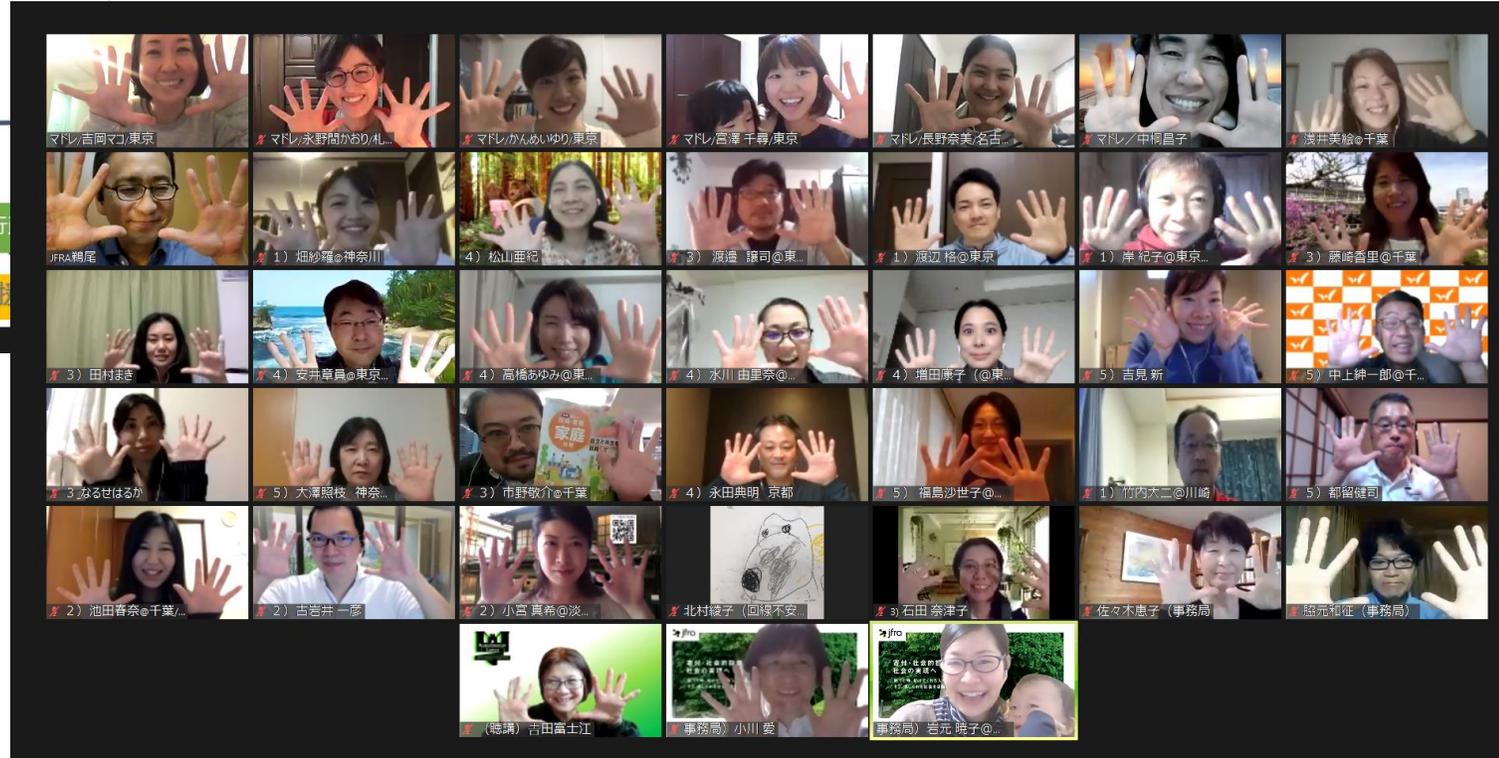
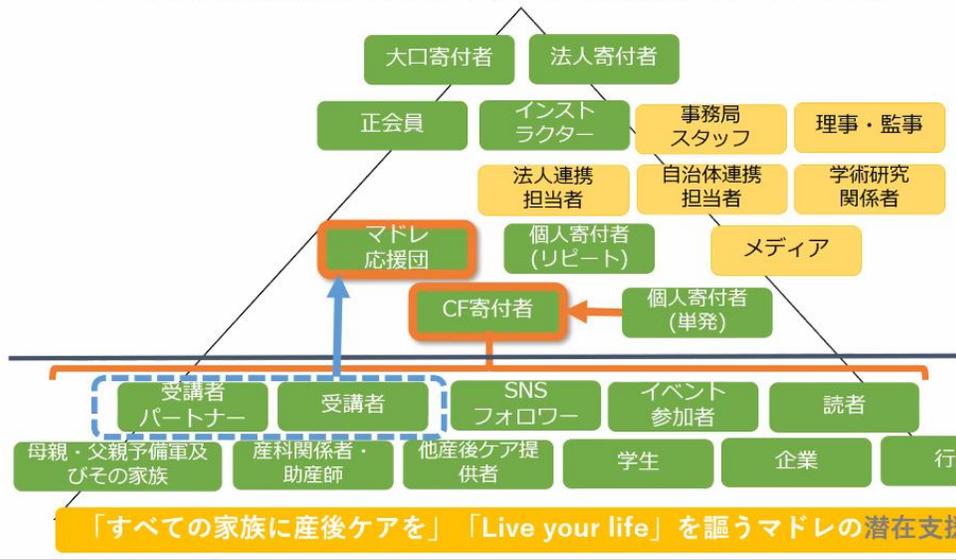
リアルケーススタディや認定ファンドレイザー必修研修では、チームでアウトプットを作成するワークも。





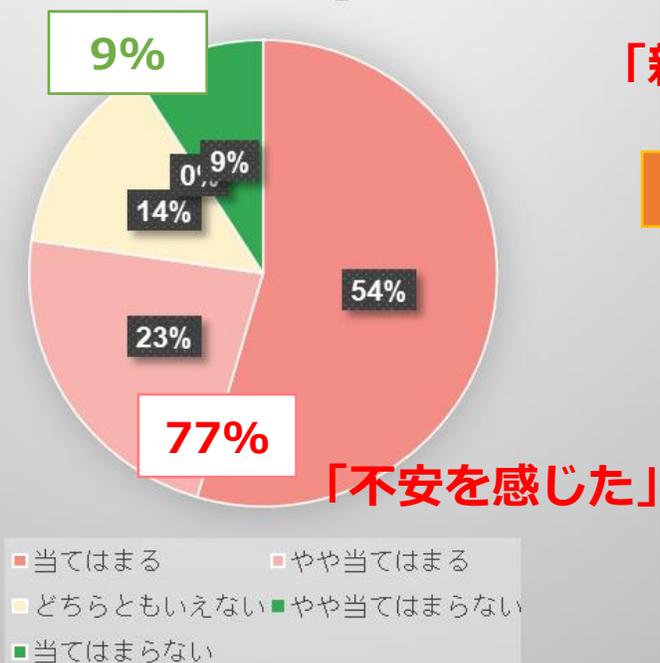
## 2. 現在地：現状分析② ステークホルダーピラミッド

20年に渡る活動実績を経て築かれた豊かな関係性資本がマドレの強み



# オンラインでのクラスメイトとの親交

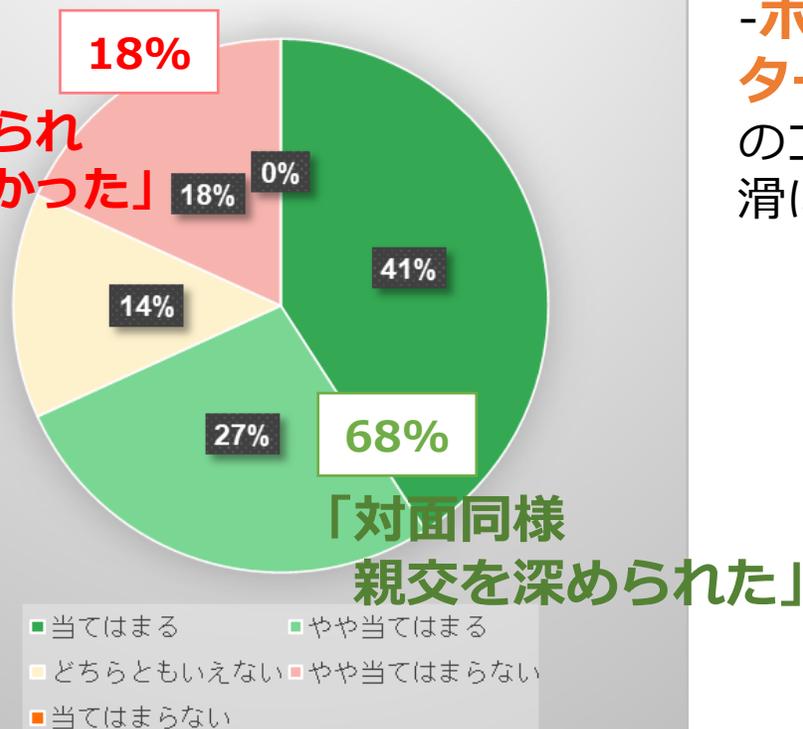
【入学当初】 [対面での研修と同様に、クラスメイトと親交が深まるのか不安を感じた]



「親交を深められなかった」



【修了後の今】 [対面での研修と同様にクラスメイトと親交を深められた]



<第6期の取り組み>

-ホームルームクラス&メンター制度で、スクール生同士のコミュニケーションがより円滑になるような仕組みを準備中。

# その3

日本のファンドレイジング界を  
リードする経験豊かな講師陣



## 鵜尾 雅隆

日本ファンドレイジング協会 代  
表理事  
認定講師

<担当>

- ・ゼミ
- ・アドバンス研修「誇りと倫理」

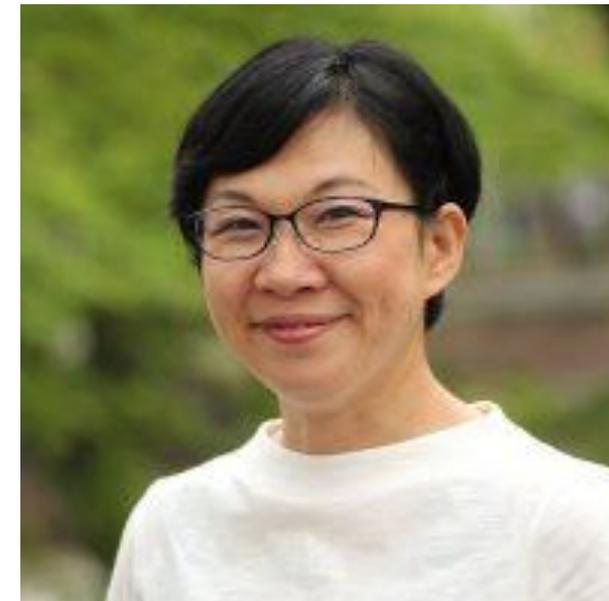


## 浅井 美絵

フリーランスファンドレイザー  
認定講師

<担当>

- ・ゼミ
- ・アドバンス研修「キャリアデザイン」



## 高橋 麻子

東京大学シニアファンドレイザー  
大学チャプター共同代表  
認定ファンドレイザー

<担当>

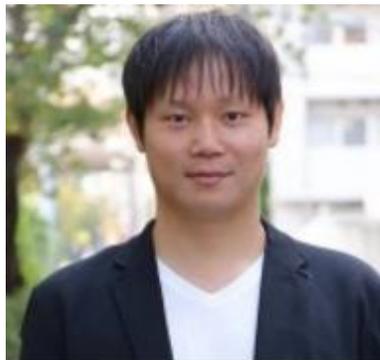
- ・ゼミ「ファンドレイジング戦略立案&発表」



<担当>  
・アドバンス研修「マーケティング」

## 長浜洋二

モジヨコンサルティング合同会社 代表



<担当>  
・アドバンス研修「戦略設計」  
・アドバンス研修「寄付・会費プログラム」

## 山元圭太

合同会社喜代七 代表／認定講師



<担当>  
・アドバンス研修「ITコミュニケーション」

## 鎌倉幸子

かまくらさちこ株式会社 代表取締役／  
認定講師



<担当>  
アドバンス研修「助成金」

## 山田泰久

非営利組織評価センター 業務執行理事



<担当>  
ゼミ「ベスト・プラクティス」

## イノウエヨシオ

株式会社ファンドレックス

## リーダーズセッション：

社会のお金の流れを変えるトップリーダーとのダイアログ



**米良 はるか**  
READYFOR株式会社  
代表取締役 CEO



**駒崎 弘樹**  
NPO法人フローレンス  
代表理事



**深尾 昌峰**  
プラスソーシャルグループ  
代表



**小沼 大地**  
NPO法人クロスフィールズ  
共同創業者・代表理事



**今井 悠介**  
NPO法人チャンス・  
フォー・チルドレン  
代表理事

## リアルケーススタディ対象団体：

認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン

NPO法人キッズドア

公益財団法人あすのぼ

NPO法人e-Education

NPO法人トイボックス

認定NPO法人マドレボニータ



# ファンドレイジング・スクール3つの特徴

1. 日本で一番、ファンドレイジングの「実践力」が身につく学びの場
2. お互いに刺激し合うことができる一生の仲間との出会い
3. 日本のファンドレイジング界をリードする経験豊かな講師陣

# 第6期

# ファンドレイジング・スクール

# 開催概要

# 第6期ファンドレイジング・スクール開催概要

【期 間】 2021年6月～2022年2月頃

【形 式】 オンライン形式、ハイブリッド（都内会場+オンライン）形式

※オンラインのみでもスクール修了が可能です！

【時間帯】 平日19時～21時（オンラインのみ） / 土日（オンライン、ハイブリッドの回あり）の午前/午後

【定 員】 30名

【募集締切】

|        |        |      |         |
|--------|--------|------|---------|
| ・ 1次締切 | 3/5（金） | 結果発表 | 3/12（金） |
| ・ 2次締切 | 4/2（金） | 結果発表 | 4/9（金）  |
| ・ 3次締切 | 5/7（金） | 結果発表 | 5/14（金） |

【入学書類】 職務経歴書、志望動機書

【申込フォーム】 <https://business.form-mailer.jp/fms/bd3575bc80390>

# 入学資格



## ➤ 「准認定ファンドレイザー必修研修」受講済みの方

必修研修日程：3/27（土）、4/10（土）、4/23（金）、5/26（水）

- 「職務経歴書」「志望動機書（1200文字以内）」を提出いただき、当協会の審査を通過した方
- 勤務、理事、プロボノ、ボランティアなどで関わりのある非営利活動団体の現場を持っている方
- オンラインでの研修・ゼミの受講環境（パソコン、マイク、カメラ、インターネット環境など）を用意できる方
- 当協会が定めた方法で申込み、期日までに受講料の支払いが完了していること

# スクール受講料

- ・「認定ファンドレイザー必修研修」未受講者：25万円（税込27.5万円）
- ・「認定ファンドレイザー必修研修」受講済者：20万円（税込22万円）

## 費用に含まれているもの（但しスクール期間中に限る）

- ・ アドバンス研修（6講座／12時間）の受講費用
- ・ 選択必修（9講座）の受講費用
- ・ ゼミ（12回／38時間）の参加費用
- ・ 准認定ファンドレイザー資格試験受験費用（1回分）
- ・ 認定ファンドレイザー必修研修費用（1回分）
- ・ 個別コンサルティング（1回分/希望者）
- ・ jfra主催の研修・イベントへの参加費用（スクール期間中無制限）

合計  
362,500円  
相当

**【支払方法】** カード、郵便振替、コンビニ払いによる一括払い／分割払い（3回）

※分割の場合…1回目：12.5万円、2-3回目：8万円

# U35奨学金制度

## 【目的】

今後、ソーシャルセクターをけん引する若手のアントレプレナーやファンドレイザーを支援するため、また受講生の多様性を担保することでスクールの学びを最大化させるため、NPOに勤務する35歳以下の受講生に返済不要の奨学金を給付する奨学金制度を新設します。

## 【条件】

- ・入学時点で35歳以下の方
- ・非営利活動団体からの給与等で生計を立てている方
- ・今後もソーシャルセクターで活動していく意思がある方
- ・ファンドレイジング・スクール修了まで学ぶ意思と意欲のある方

**【奨学金】** 返済不要の奨学金として11万円を給付いたします。

(受講費27.5万円(税込)のうち、ご本人ご負担分は16.5万円(税込)になります)

**【募集人数】** 若干名 (3~5名程度) ※審査の上、決定。

## 【スケジュール】

5/7 (金) 締切 → 5/12 (水) 書類審査&結果発表 → 5/15 (土) 選考会 (プレゼン)  
→ 5/21 (金) 結果発表

## 【対 象】

- ・大学のファンドレイジングに携わり、組織からの援助がなく、自己負担で入学される方
- ・准認定ファンドレイザー資格未取得、または准認定ファンドレイザーだが大学のファンドレイジング業務経験が1年未満の方

## 【条 件】

- ・大学チャプターに入会すること
- ・スクールで作成した自団体（自大学）のファンドレイジング戦略立案を、スクール終了後の勉強会で発表すること

【募集人数】 2名 ※大学チャプターによる審査によって決定します。

## 【奨学金】

返済不要の奨学金として5万円を給付いたします（受講費27.5万円（税込）のうち、ご本人ご負担分は22.5万円（税込）になります）。

本奨学金制度は、「もっと多くの人に大学ファンドレイザーの仕事の魅力を知ってもらい、その業務を体験していただきたい」という思いから、株式会社福笑楽美による寄付によって運営されています。

当協会の法人会員、ならびにスペシャルパートナー法人の方は、会員特典として、下記の通り受講料を割引いたします（審査等はありません）。

【費用】 22万円（税込24.2万円） ※税抜3万円分の割引

【各団体からの人数上限】

- ・賛同会員（非営利法人）の場合…3名
- ・賛同会員（営利法人）の場合…5名
- ・スペシャルパートナーの場合…5名

※会員制度：<https://jfra.jp/action/join/member>

# スクール修了要件

- アドバンス研修（全6回） 8割以上の出席
- ゼミ（全12回） 8割以上の出席
- 選択必修（全7カテゴリ） 8割以上の受講
- 認定ファンドレイザー必修研修の受講  
※既に受講済の方は改めて受講する必要はありません。
- 自団体のファンドレイジング戦略レポートの提出

# 申込方法



即戦力のファンドレイザーになれる、  
日本で唯一のファンドレイジング専門のスクール。

ファンドレイジング・スクールでは、資金集めをするだけでなく、様々な枠を超えて社会的課題を解決できる本物のファンドレイザーの育成を目指しています。

第6期スクール申込み第1次〆切：3月5日（金）



スクール  
に申し込む

募集要項



スクールの特徴 / Feature

ファンドレイジングの実践力を

## <入学までの流れ>

1. 「募集要項」を確認し、「スクールに申し込む」をクリック
2. フォームに必要情報を入力
3. 職務経歴書、志望動機書をメールで提出
4. 審査結果を待つ
5. 合格通知受領後、決済URLよりお支払
6. 入学確定

受講費25万円って  
高くない？  
ちゃんと元とれる？

仕事との両立が  
心配… 私でも  
ついていけるかな…？

スクールでの学びを  
最大化するためのコツや  
心構えが知りたい！

私（自団体）が  
今抱える課題、  
スクールに通えば  
解決できる？！

# 4月23日（金） 19:30～21:00 スクール・アルムナイによる 「ぶっちゃん相談会」開催決定！

スクールへの入学を迷っている方も、入学を決めた方もWELCOME！  
スクール・アルムナイ（修了生）が皆さんの不安や懸念にお答えします！

# ファンドレイジング・スクール 修了生からの体験談

# 參考資料





## 準認定ファンドレイザー

- 1 準認定ファンドレイザー必修研修  
選択研修（9ポイント）受講 1日/座学  
オンライン  
で受講可
- 2 試験（CBT方式/年2回）  
全国のテスト  
センターで受験
- 3 合否通知
- 4 倫理宣誓書署名および会員資格確認
- 5 準認定ファンドレイザー資格証発行



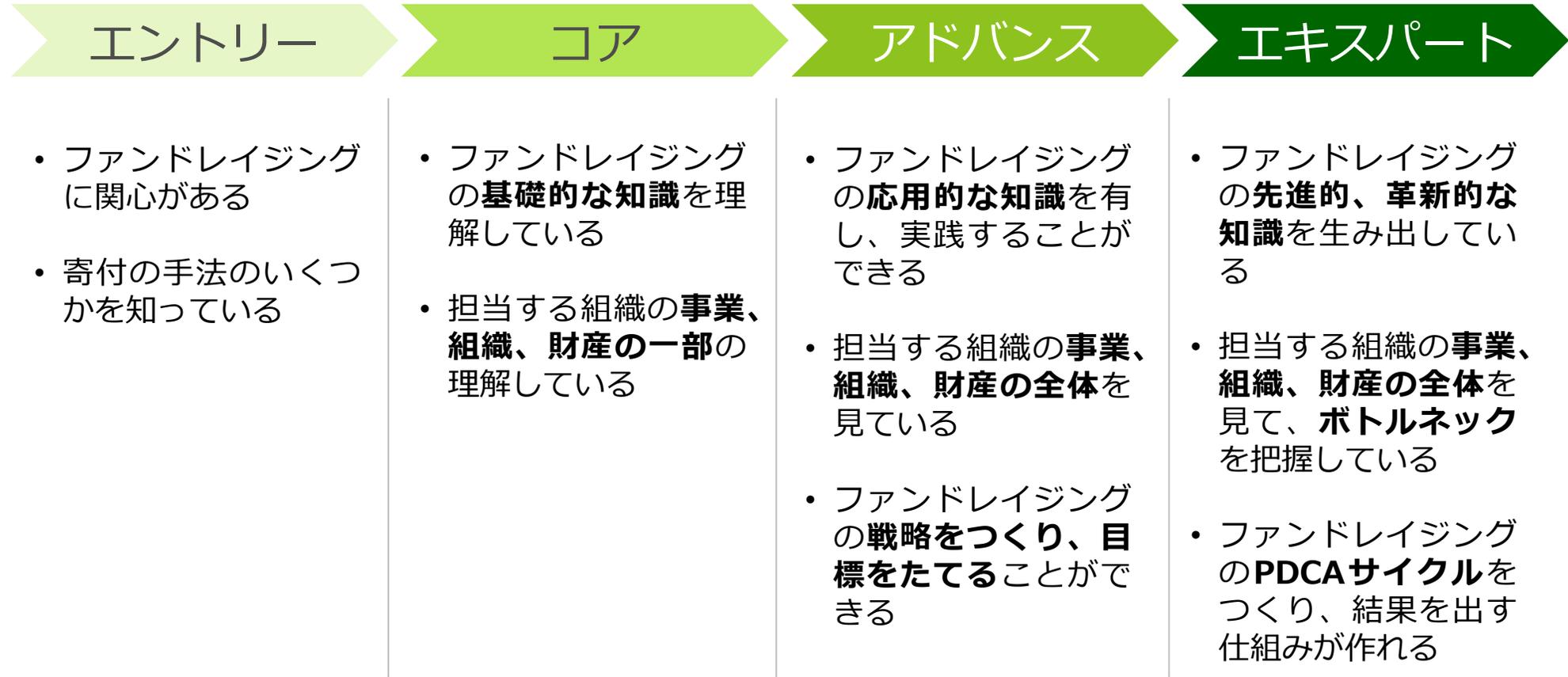
## 認定ファンドレイザー

準認定ファンドレイザー取得者のうち、ファンドレイジ  
ング関連の有償での実務経験が3年以上あるもの

- 1 認定ファンドレイザー必修研修  
選択研修（6ポイント）受講 2日間/グループワーク  
/ケーススタディ
- 2 ファンドレイジング戦略レポートの作成  
必修研修後40日以内に  
提出/10~15ページ
- 3 試験（CBT方式/年1回）  
ケーススタディが中心
- 4 合否通知 ①試験 ②有償実務経験実績シート  
③戦略レポート ④研修時のコミュニ  
ケーション評価で評価
- 5 認定ファンドレイザー資格証発行



# ファンドレイザーの成長ステップ



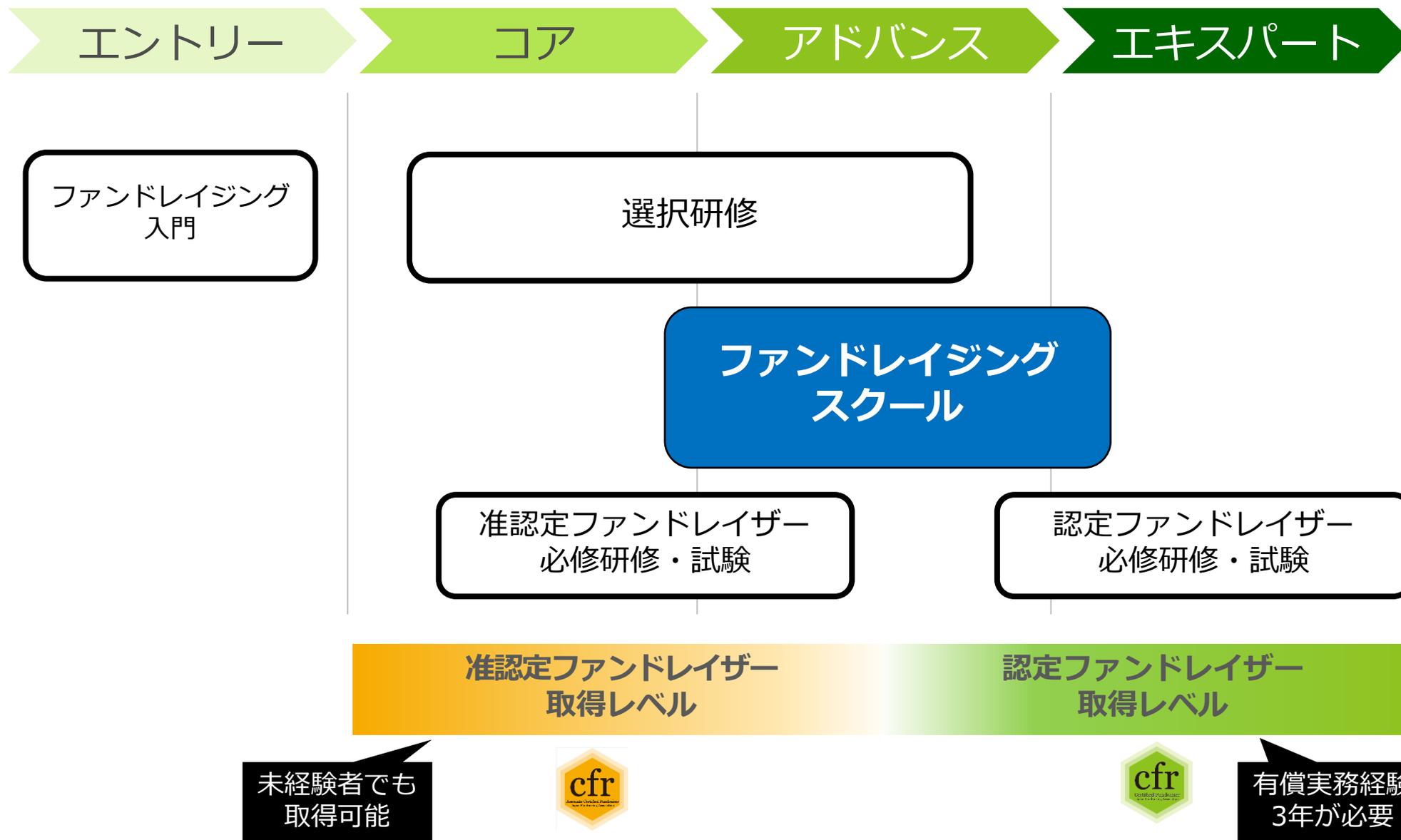
准認定ファンドレイザー 取得レベル      認定ファンドレイザー 取得レベル

未経験者でも  
取得可能



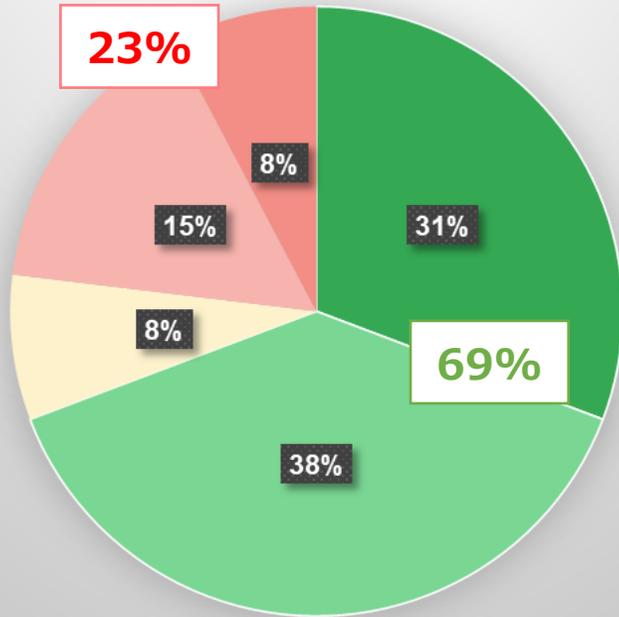
有償実務経験  
3年が必要

# 対応する研修とスクール



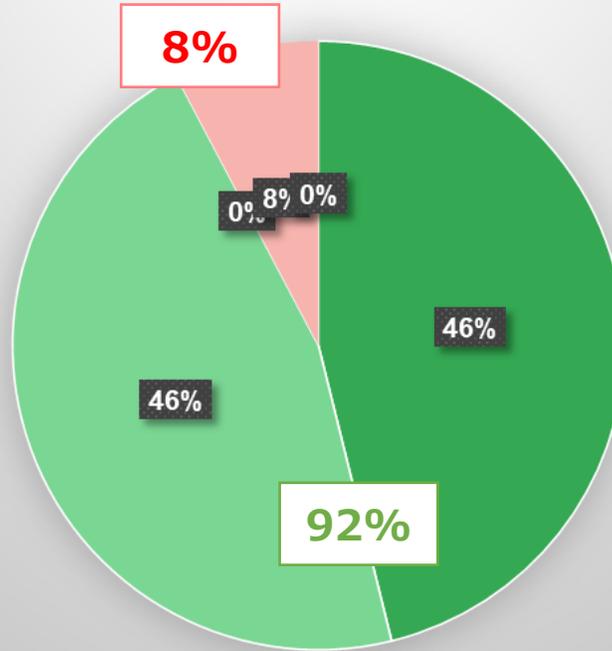
# ファンドレイジングの必要性が団体内で理解されている

【スクール入学前】



■ 当てはまる      ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない   ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

【スクール修了後】



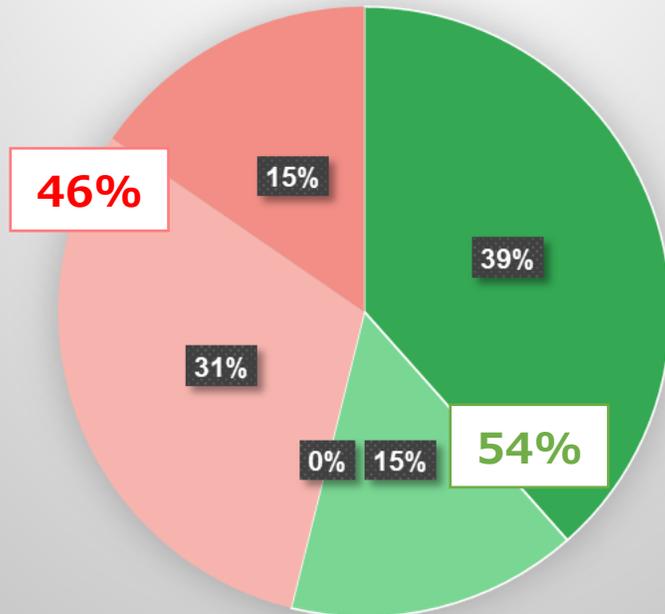
■ 当てはまる      ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない   ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

## ＜自由記入欄＞

- ✓ スクールで学んだ内容を定期的に団体内で共有した
- ✓ 自団体の戦略策定に関して、代表や広報、ファンドレイズに関わるメンバーに随時相談、意見をもらいながら、自分の考えを共有していきました
- ✓ 最終発表の資料も共有をしたことで、内部の事業報告会で自分で話をする時間をいただき、職員40名ほどに自分の言葉でファンドレイズの必要性、自分の役割について話をすることができました

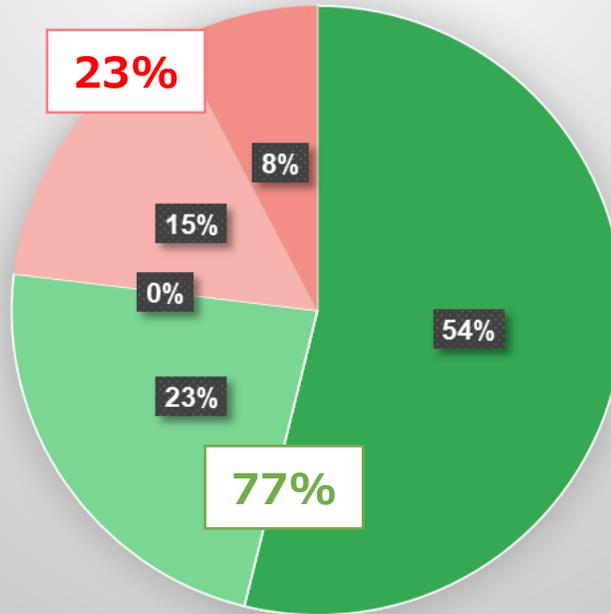
# 団体内でファンドレイジングを担当する人や部署が明確に決まっている

【スクール入学前】



■当てはまる ■やや当てはまる  
■どちらともいえない ■やや当てはまらない  
■当てはまらない

【スクール修了後】



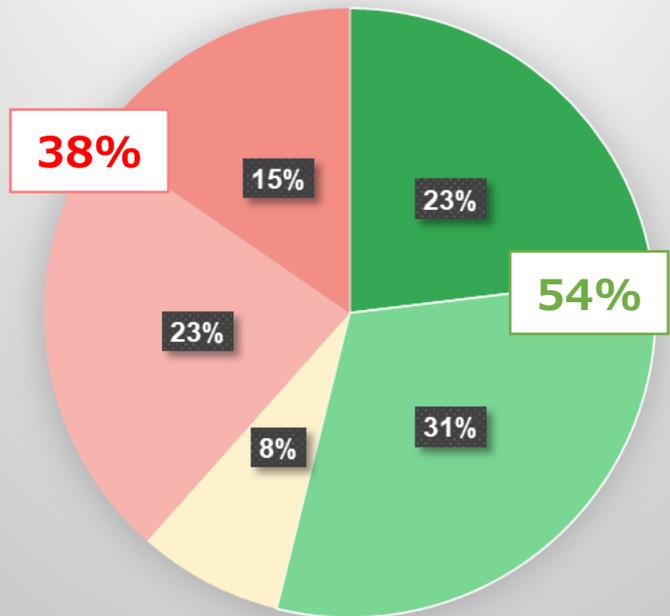
■当てはまる ■やや当てはまる  
■どちらともいえない ■やや当てはまらない  
■当てはまらない

## ＜自由記入欄＞

- ✓ ファンドレイジングの全体的な実務（進捗を確認する場を定期的に設ける、実績をトラックしていく等）を担当する人員が今までいなかったところを、私が担当できるようになった
- ✓ スクール修了後も、職員のファンドレイズ体質を高める小さな取り組みなどを、少しずつ提案していています

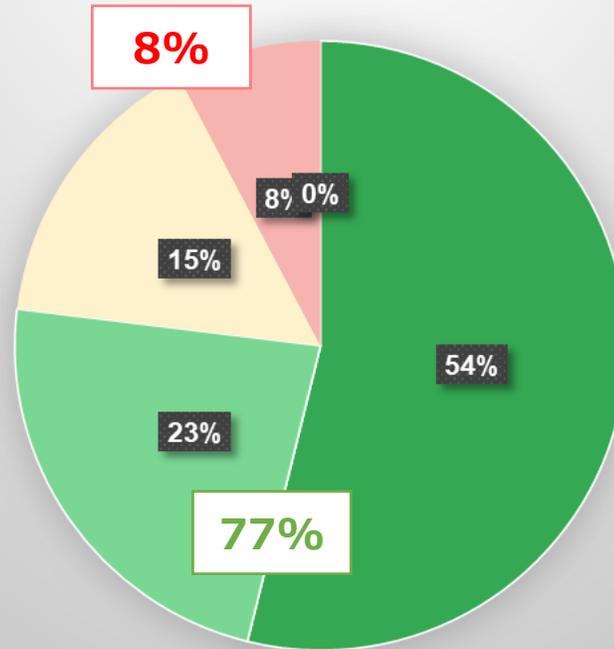
# ファンドレイジングが団体の戦略策定に組み込まれている

【スクール入学前】



■当てはまる ■やや当てはまる  
 ■どちらともいえない ■やや当てはまらない  
 ■当てはまらない

【スクール修了後】



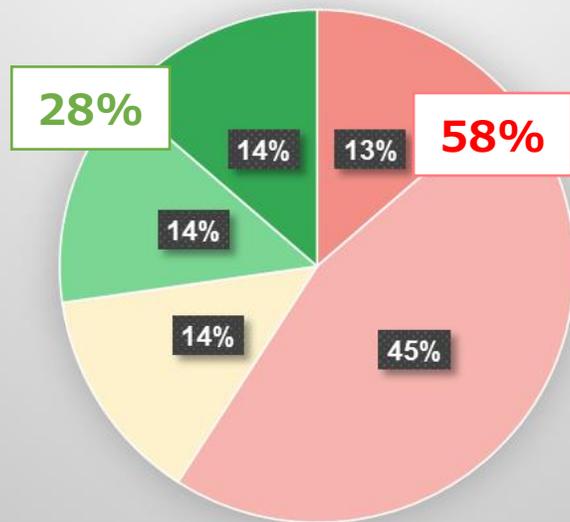
■当てはまる ■やや当てはまる  
 ■どちらともいえない ■やや当てはまらない  
 ■当てはまらない

## <自由記入欄>

- ✓ フレームワークやドナーピラミッドなどを団体内部で共有した。さらに、ロジックモデルづくりやオンライン利用の提案を具体化して実施している
- ✓ 任期更新のプレゼンテーションで自団体戦略を発表。寄附金以外の資金獲得策を新規に提案し実施しました
- ✓ スクールで学んでいることやファンドレイジング戦略を、理事会で共有した

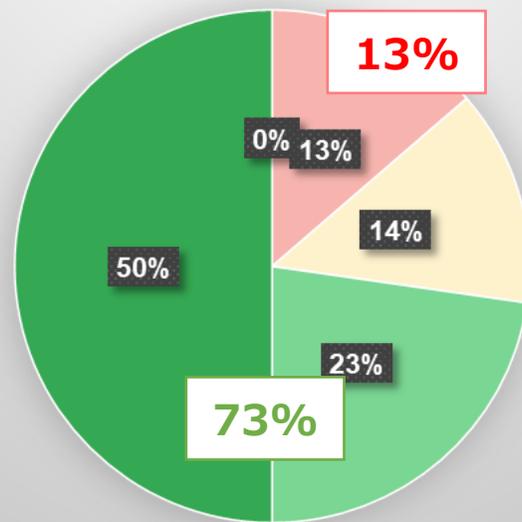
# オンライン開催による不安やストレス、不便さ

【入学当初】 [オンラインでの開催に不安やストレスを感じた]



■ 当てはまる      ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない   ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

【修了後の今】 [オンラインでの開催に不便やストレスを感じた]



■ 当てはまる      ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない   ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

＜オンラインで困難だったこと＞

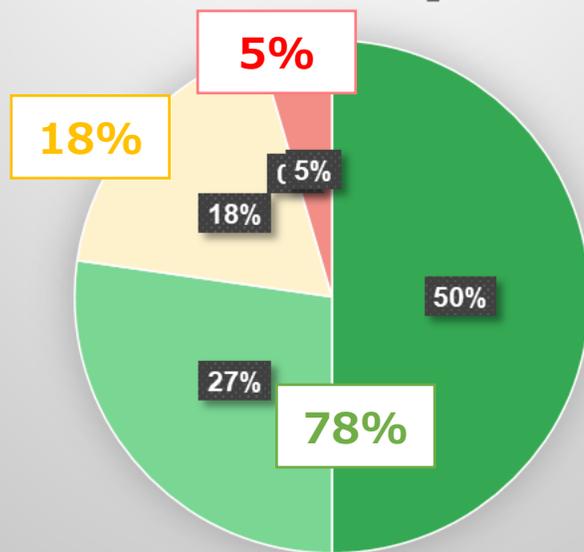
- ✓ PCスキルによって、アウトプットのスピード、質に差が出る
- ✓ 全員とは、個別に会話することができない
- ✓ 合意形成に時間がかかる

⇒ZOOM、Google Drive、Google Doc etc. の使い方について、講習会を開催します。

⇒ホームルームクラス制度を採用することで、コミュニケーションが取りやすくします。

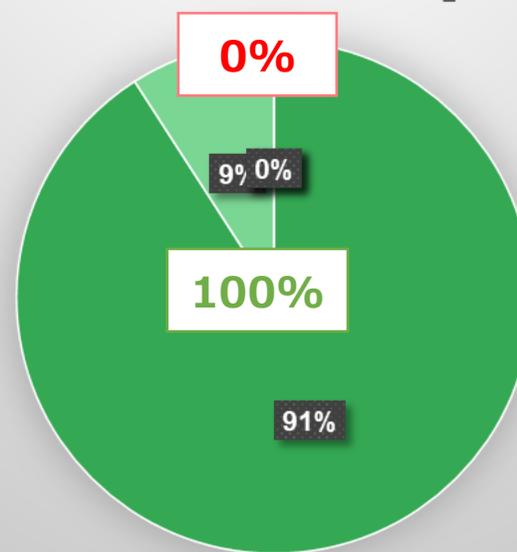
# オンライン開催ならではのメリット

【入学当初】 [オンラインならではのメリットもあると感じた]



■ 当てはまる ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

【修了後の今】 [オンラインならではのメリットもあったと感じる]



■ 当てはまる ■ やや当てはまる  
 ■ どちらともいえない ■ やや当てはまらない  
 ■ 当てはまらない

## <オンラインならではのメリット>

- ✓ 移動時間、交通費が掛からない  
(特にグループワークで日程調整、参加しやすい)
- ✓ チャットがあるので、質問がしやすい
- ✓ チャットで意見以前の他の方の考えを知ることができる
- ✓ アーカイブ(録画)を見ることができる
- ✓ 講義中に不明な言葉を検索できる
- ✓ 参考資料をURLなどで即座に共有できる

後日、ご質問等ありましたら

[school@jfra.jp](mailto:school@jfra.jp)宛に

ご連絡ください